

日本政治学会 会報

The JPSA News

NO.14

Nov. 1987

1987年度 総 会

1987年度の総会が10月3日(土)13時30分より、本年度の研究会を開催した日本大学会館にて行われた。

本田弘会員の司会のもとに、まず、日本大学の中山政夫法学部長より開会の挨拶があり、続いて松下理事長の挨拶、各委員会の報告が行われた。(各委員会の報告については、以下の理事会議事録を参照していただきたい。)

この後、1986年度の決算及び監査報告、1987年度の予算が報告された。

続いて、次期(1988~90年)理事33名(下記)が選任された。

最後に、36名の新入(再入)会員が本日の理事会で承認された旨報告があった。

- ☆田 中 浩(一橋大学)
 - ☆中 村 勝 範(慶応義塾大学)
 - 中 村 宏(島根大学)
 - 成 沢 光(法政大学)
 - ☆西 尾 孝 明(明治大学)
 - 西 尾 孝 司(神奈川大学)
 - 西 田 毅(同志社大学)
 - ☆福 井 英 雄(立命館大学)
 - ☆堀 江 湛(慶応義塾大学)
 - ☆本 田 弘(日本大学)
 - 三 谷 太一郎(東京大学)
 - ☆三 宅 一 郎(神戸大学)
 - 村 松 岐 夫(京都大学)
 - ☆安 世 舟(大東文化大学)
 - ☆山 口 定(大阪市立大学)
 - 若 尾 祐 司(琉球大学)
 - 和 田 守(静岡大学)
- (☆印は、公選理事)

<次期理事名簿>

- 阿 部 齊(放送大学)
- ☆有 賀 弘(東京大学)
- ☆今 中 比呂志(広島大学)
- 岩 佐 幹 三(金沢大学)
- ☆内 田 満(早稲田大学)
- ☆内 山 秀 夫(慶応義塾大学)
- 大 嶽 秀 夫(東北大学)
- ☆岡 本 宏(熊本大学)
- 小 山 勉(九州大学)
- ☆木 坂 順一郎(龍谷大学)
- 北 岡 伸 一(立教大学)
- ☆佐々木 毅(東京大学)
- ☆佐 竹 寛(中央大学)
- 田 口 晃(北海道大学)
- ☆田 口 富久治(名古屋大学)
- 田 中 治 男(東京外国語大学)

1987年度 第1回理事会

1987年10月3日、日本大学会館において、理事会が行われ、次の各事項が報告、審議、承認、あるいは決定された。

[委員会報告]

①企画委員会

堀江企画委員長(1987年度)より、開会中の研究会について、分科会Cの討論者の田村明氏が病気のため村松岐夫会員に変更された旨、報告があった。

福井企画委員長(1988年度)より、下記の企画委員及び企画原案が報告された。

＜企画委員1988年＞

今中比呂志（広島大学）、犬童一男（神戸大学）、岡澤憲芙（早稲田大学）、形野清貴（大阪経済法科大学）、進藤栄一（筑波大学）、曾根泰教（慶応義塾大学）、田中善一郎（東京工業大学）、谷聖美（岡山大学）、中谷義和（立命館大学）、中野実（茨城大学）、野村浩一（立教大学）、初瀬龍平（神戸大学）、半沢孝磨（東京都立大学）、村松岐夫（京都大学）、藪野祐三（北九州大学）、山口定（大阪市立大学）、福井英雄（立命館大学）

＜企画原案＞

共通論題A

福祉国家の現状とその危機

1. 日本における福祉国家の現状
2. 福祉国家と新保守主義

共通論題B

国家論の再生と復権

1. 「国家論ルネッサンス」の意味
2. アメリカ政治学における国家論の再生と復権

分科会A 政治理論

多元主義の再検討

分科会B 政治過程

現代政治とリーダーシップ

分科会C

アジア主義

分科会D 政治思想

大衆民主主義の形成と政治思想

1. トクヴィル
2. J. S. ミル

分科会E 政策過程

政策過程における野党の役割

分科会F

情報社会と政治（学）

1. 理論
2. 情報操作の事例分析

②年報委員会

山口年報委員長（1988年度）より、1988年の研究会テーマと連動させて、「福祉国家——その理念・構造・危機」（仮題）として年報を企画している旨、報告があった。

三谷年報委員長（1989年度）より、テーマは「近代化過程における政軍関係」であり、本年

度に入り既に2回の研究会が開催された旨、報告があった。

③渉外委員会

内田渉外委員長より、IPSA世界大会に関する件、及びIPSAの事務局がノルウェーに移される旨、報告があった。

④文献委員会

今中文献委員長（1987年度）より、250名の自己申告があったこと、及び現在編集を終りつつある旨、報告があった。

阿部文献委員長（1988年度）より、従来の自己申告制度を踏襲する旨、報告があった。

⑤選挙管理委員会

西尾選挙管理委員長より、5月に行われた理事選挙について以下の通り報告があった。

有権者総数	988
投票総数	391
投票率	39.6%
有効投票をした会員の総数	390
無効	1
投票用紙が返送されたもの	3
30票以上の得票者数	30
当選者の最高得票数	114
同 最低得票数	46

⑥名簿作成臨時委員会

内山委員長が欠席のため、成沢常務理事より、下記の委員、及び今後のスケジュールが報告された。

＜名簿作成委員＞

馬場康雄（東京大学）、柴田平三郎（独協大学）、中邨章（明治大学）、鴨武彦（早稲田大学）、岡利郎（上智大学）、武藤博己（法政大学）、小野修三（慶応義塾大学）

〔新入会員〕

36名の入会並びに再入会が承認された（会員異動欄参照）。

1987年度 臨時総会

10月4日13時30分より日本学会館にて臨時総会が開催された。前日の総会で選任された次期理事の互選により、内田満理事が次期理事長に選出された旨、松下理事長より報告があった。なお、次期常務理事の選任は次期理事長に一任し、次回総会で報告することが了承された。

続いて、本日の理事会で、1989年度の研究会並びに総会は神奈川大学で開催されることが決定したこと、及び9名の新入(再入)会員が承認された旨報告された。

1987年度 第2回理事会

1987年10月4日、前日に引続き日本学会館において、理事会が行われ、次の各事項が報告、審議、承認、あるいは決定された。

[学術会議について]

松下理事長より、前回(1984年)の学術会議会員候補者選挙について手続きの説明があり、今期の選挙日程が紹介された。審議は次回理事会で行われる。

[IPSA世界大会派遣者の件について]

次回の理事会までに渉外委員会で検討することになった。

[研究会の開催について]

1989年度の研究会並びに総会は神奈川大学で行われることが決定された。

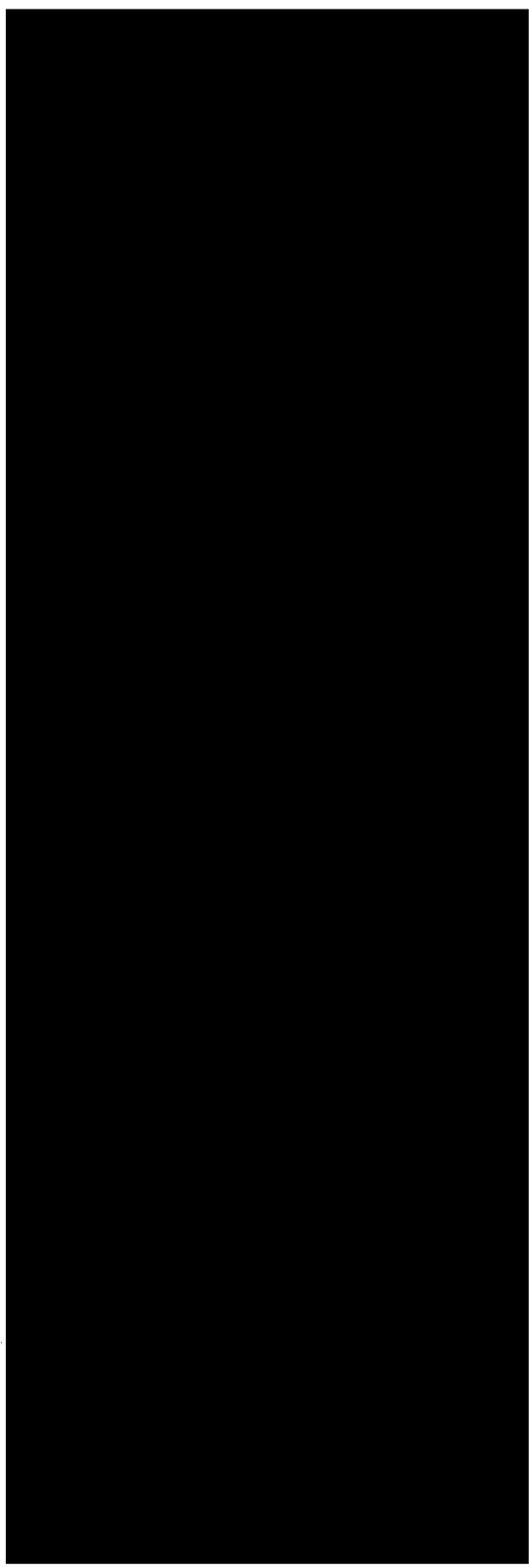
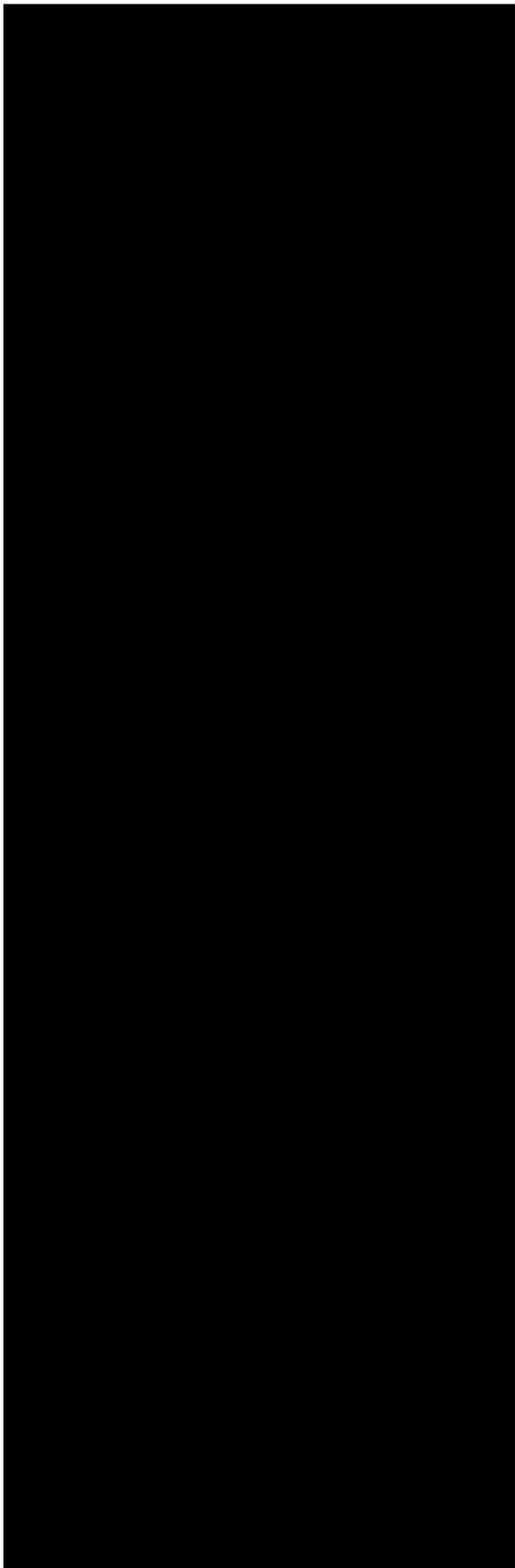
[その他]

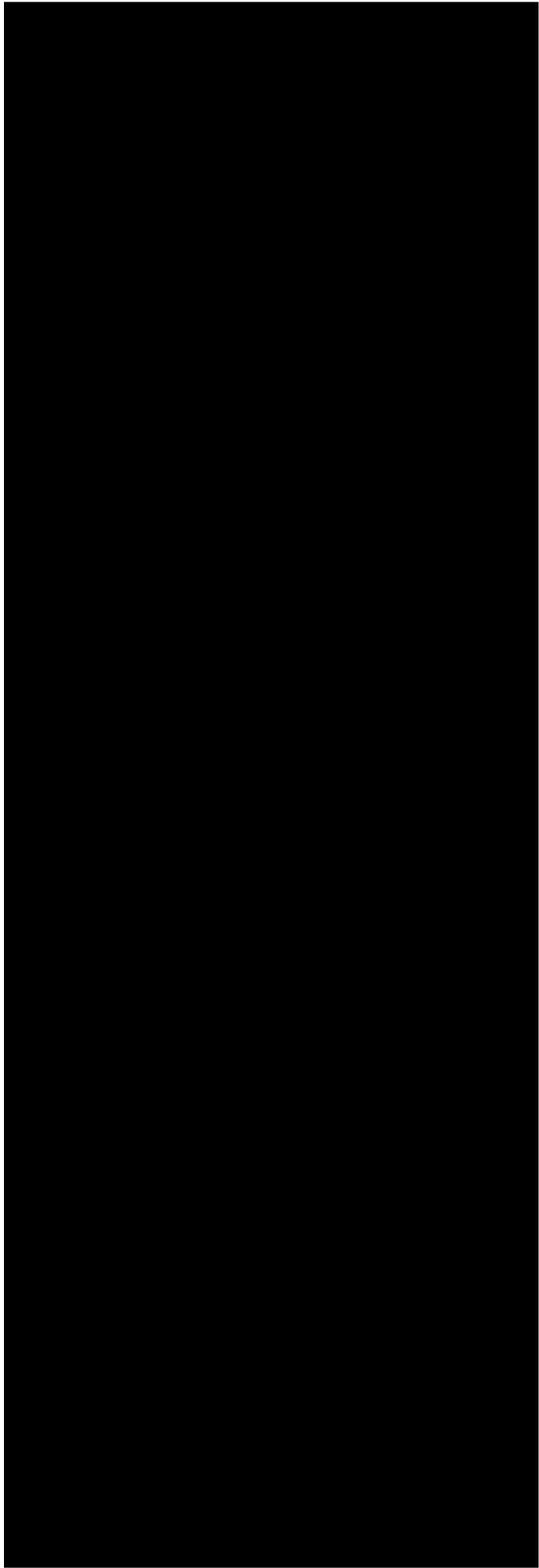
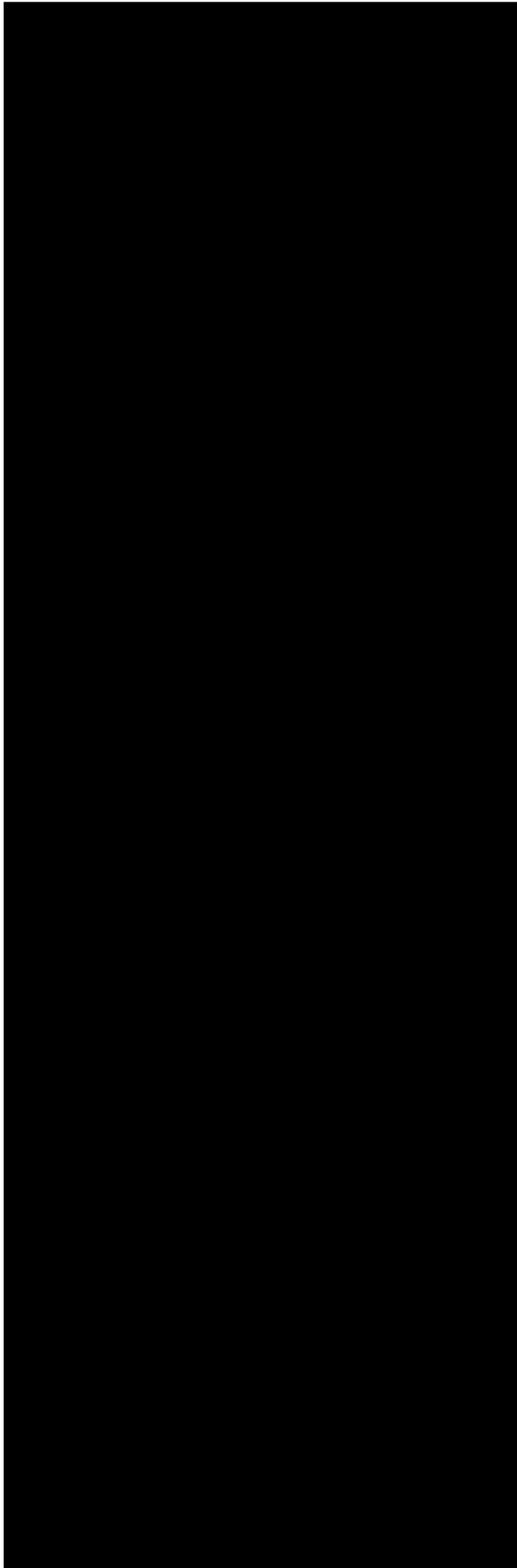
1987年度研究会の報告者・司会者・討論者の謝礼について、予算額を上回る分を予備費から支出することが承認された。

[新入会員の承認]

9名の入会並びに再入会が承認された(次項参照)。

会 員 の 異 動





会費納入についてのお願ひ

日本政治学会の会費につきまして、未納額のある会員の方々には振込用紙を同封致しますので、お近くの郵便局からお振込下さい。なお、2年度分以上の会費を滞納されますと、会員資格を失なうこととなりますので、ご注意下さい。

1987年11月25日

発行 日本政治学会事務局

成 沢 光

〒102 東京都千代田区富士見2-17-1

法政大学80年館武藤研究室内

TEL 03-264-9729 直通

郵便振替番号 東京0-84250

加入者名 日本政治学会